

生産工場内の日別生産計画を短時間で自動立案

生産設備自動割当スケジューラ

SCMPL-PL

Supply Chain Management PLanner - Production Line

SCMPL-PL (シンプル・ピー・エル) は、中日程などの生産計画や制約条件をもとに作業順序組み合わせの最適化計算をおこない、日単位工程別の小日程計画の立案を支援します。



これは
使える！

1. 実行可能な生産計画、スピーディに自動立案！
2. ガントチャート上の生産計画、マウスで簡単調整！

主要機能 1

実行可能な設備割当計画を自動立案

出荷製品、予定日、数量に加え設備制約条件をも考慮した実行可能な設備割当計画が短時間で自動立案されます。これにより、状況に応じた柔軟かつ精度の高いスケジューリング結果が提供されます。

▶ 割当ての目的関数を設定

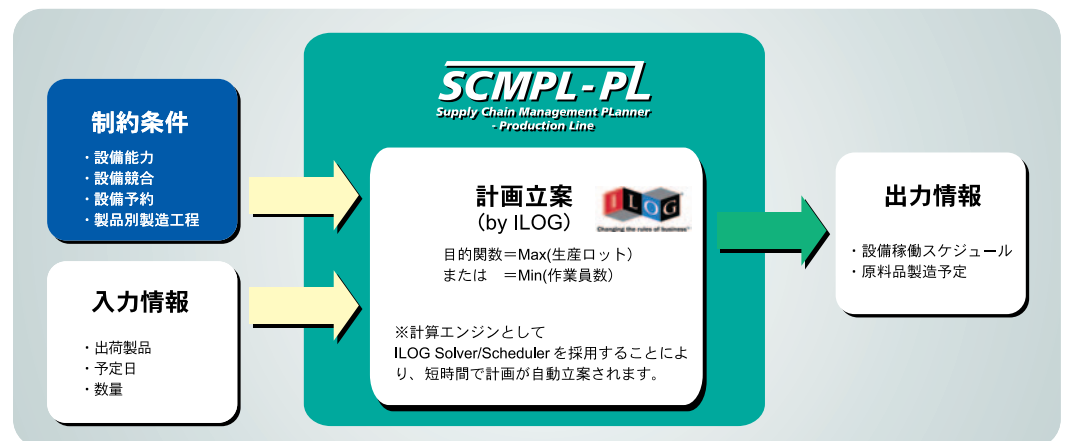
生産量最大、作業員数最小、作業時間最短など目的関数を設定できます。

▶ 製造ライン毎、指定時間毎の再スケジューリング

再スケジューリングする製造ラインや対象期間を指定することで、部分的な再スケジューリングが可能です。

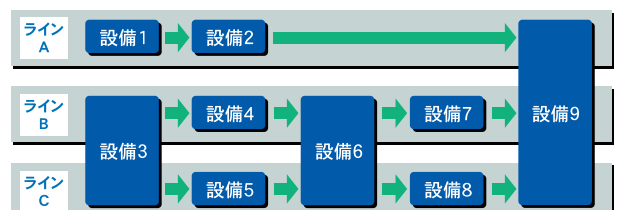
▶ オーダ固定の再スケジューリング

確定オーダを固定し、未確定オーダのみの部分的な再スケジューリングが可能です。製造指図が発行済み計画に対応するオーダ、納期確認済みの優先オーダなどを固定した状態で再スケジューリングを行うことにより、飛び込みオーダにも対応可能です。



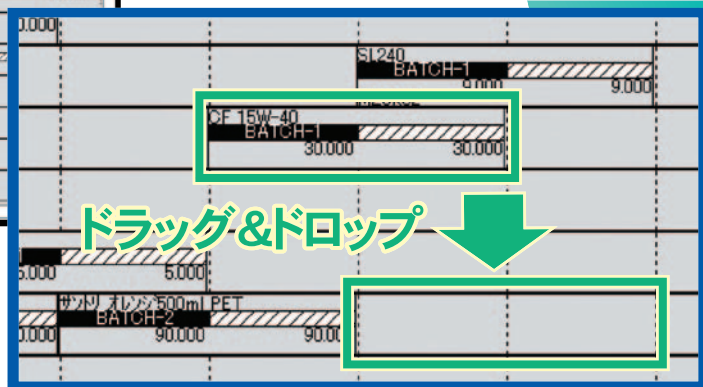
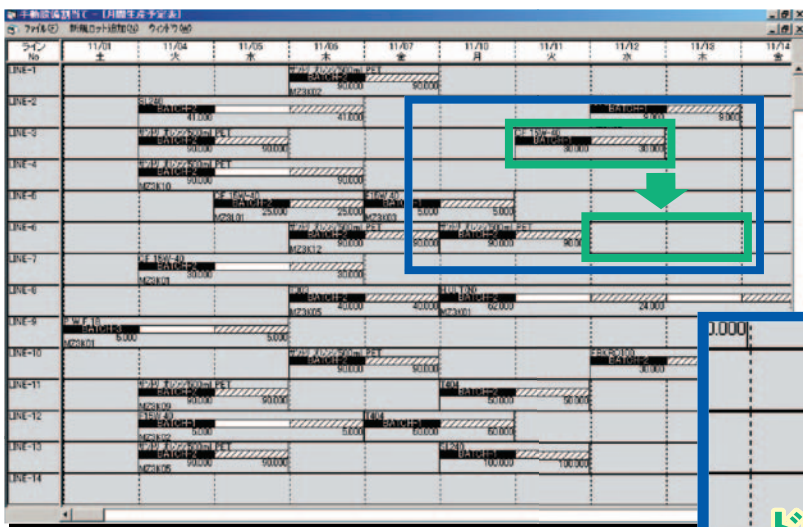
生産工程をモデリング

製品または製造ラインに、必要な工程（設備）を定義することで実際の生産現場を忠実にモデリングできます。



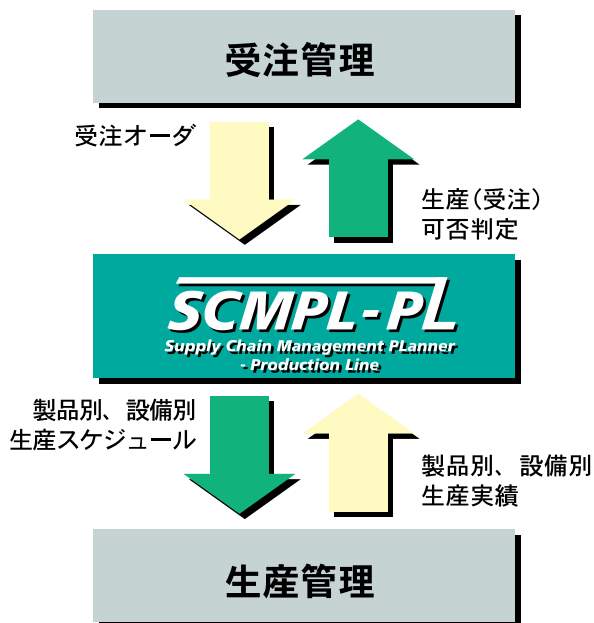
主要機能 2

ガントチャート上のスケジューリング結果をマニュアル調整

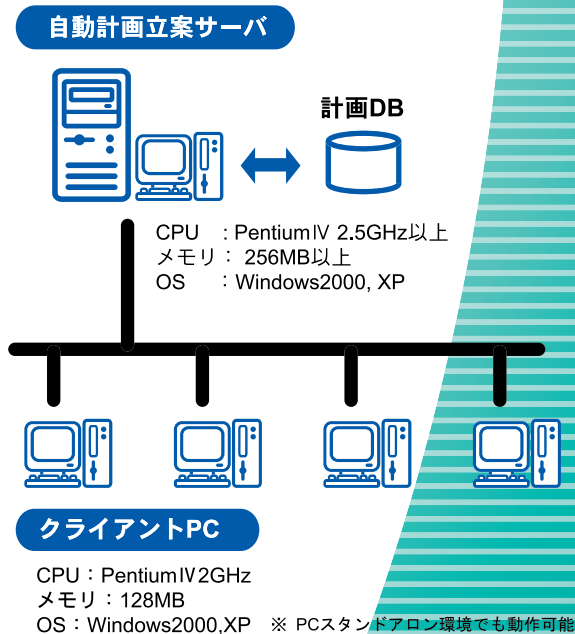


ガントチャート上に表示されたスケジューリング結果をマウスで微調整することにより、状況に応じた最適解を求めることができます。生産ロットをマウスでドラッグ&ドロップするだけで、生産ラインや生産時期を簡単に調整でき、調整後の再計算により制約条件違反などがチェックされます。

システム基本構成



動作環境



■お問合せ先

Profit Creative Partner
ITエンジニアリング株式会社

〒221-0031
 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1番25号 テクノウェイブ100ビル10階
 インダストリー営業部
 TEL:045-441-9055 FAX:045-441-9130 <http://www.ite.co.jp/>

*記載された内容、及び製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
 *記載の社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。